

西大和つうしん

2018年10月号

No.436



燕岳から望む槍ヶ岳。小槍・孫槍も見えます。《2018. 8. 17》

奈良県勤労者山岳連盟

西大和山の会

西大和つうしん

第436号 (2018年10月号)

【目次】

10・11 月度山行計画.....	2
10・11 月度カレンダー.....	3
山行・行事等参加メモ.....	4
山行報告	
・自主山行 《8/15-19》 北アルプス 常念山脈縦走 (杉森・亀高・船江).....	5
室内例会だより (8/29)	8

10月度山行計画

～近畿の屋根の遊歩道、秋の高原を楽しみましょう～

例会山行1 台高山脈 《大台ヶ原・日出ヶ岳 1,695m》

【日 程】10月14日(日) (L中)

【集 合】上牧役場前駐車場 6:30 出発

【コース】大台ヶ原駐車場～日出ヶ岳～正木ヶ原～大蛇ヶ原～シオカラ谷～駐車場

※ 歩行時間：約4時間

～秋の柳生街道を他会の方達と一緒にあるきましょう～

奈良県連交流山行(担当：オオヤマレンゲ山の会)

例会山行2 奈良北部 《柳生街道・滝坂の道》

【日 程】10月28日(日) (L野路)

【集 合】JR王寺 8:20 王寺 8:34⇒8:49 奈良

県連集合 JR奈良駅西口 9:00 石打行き(柳生・梅の里月ヶ瀬温泉)バスに乗車

【交 通】JR奈良駅西口16番バスのりば 9:11⇒9:46 忍辱山円成寺

【コース】忍辱山円成寺～滝坂の道(地獄谷)～近鉄奈良駅

※ 歩行距離：約12km

11月度山行計画

～奈良県と大阪府の県境にまたがる二上山を歩く～

秋空の下、双耳峰の美しい山里をゆっくり歩きます

公開山行 例会山行1 金剛山地 《二上山》 517m

【日 程】11月11日(日) (L橋本)

【集 合】一般：近鉄南大阪線 二上山駅 午前9時

会員：未定(室内例会で決定します)

【コース】二上山駅～(10)～上ノ池横登山口(香芝市畑配水タンク前)～(70)～雄岳 517m～(20)～雌岳 474m～(20)～鹿谷寺跡～展望台～万葉駐車場～ろくわたり道～(50)～二上山駅分岐～(60)～上ノ池横登山口

※ 歩行時間：約3時間50分(休憩含まず) 歩行距離：約10km

【留意点(一般参加者)】：HPにて広報済み

①持ち物：弁当・飲み物・雨具

②服 装：低山ですが山道を歩きますので動きやすい服装、靴でご参加下さい。

③参加費：300円(保険料含む)

④申込み：メールにて事前に申し込んで下さい(申込み締切は10月31日、会長まで)。

⑤条 件：年齢は70歳までの方。事故・負傷の場合は応急手当まで。それ以上は自己責任で。

⑥中 止：降水確率が50%以上の場合は中止とし、前日19:00頃にHPでお知らせします。

【留意点(会員)】

①会員は一般参加者に積極的に声かけ戴き、会員獲得に繋げましょう。

②集合場所での対応やトラブル時の対応等、リーダーの指示に従ってください。

西大和山の会 カレンダー

10月		11月	
1	月		1 木
2	火	県連理事会	2 金
3	水		3 土
4	木		4 日
5	金		5 月
6	土		6 火
7	日		7 水
8	月		8 木
9	火		9 金
10	水		10 土
11	木		11 日
12	金		12 月
13	土		13 火
14	日	例会山行1《日出ヶ岳》(中)	14 水
15	月		15 木
16	火		16 金
17	水		17 土
18	木		18 日
19	金		19 月
20	土		20 火
21	日		21 水
22	月		22 木
23	火		23 金
24	水	西大和つうしん原稿締切	24 土
25	木		25 日
26	金		26 月
27	土		27 火
28	日	例会山行2・県連交流山行《柳生街道・滝坂の道》(野路)	28 水
29	月		29 木
30	火		30 金
31	水	10 月度室内例会	

山行・行事等参加メモ

No	氏名 (入会順)	9/26	10/14 例会1	10/28 例会2 交流山行	11/11 例会1 公開山行			
		室内 例会	日出 ヶ岳	柳生街道 滝坂の道	二上山			
1	(窪田)							
2	都築							
3	藤井							
4	(石田)							
5	田中悦							
6	島崎							
7	田中初							
8	村田							
9	林							
10	勝尾							
11	藤本							
12	杉村							
13	高橋							
14	玉越							
15	橋本				LO			
16	亀高							
17	船江							
18	野路			LO				
19	中		LO					
20	杉森							
21	上田							
22	永井							
23	川田							
24	岩田							
25								
26								
27								
	合計							
	緊急 連絡先							

L:リーダー、○:参加、◎:車

※室内例会時点での参加予定であり、その後変更されることがあります。

山行報告

自主山行

北アルプス 常念山脈縦走

(中房温泉～燕岳～大天井岳～常念岳～蝶ヶ岳～大滝山～徳本峠～上高地)

【日 程】8月15日(水)～19日(日)

【参加者】L 亀高・SL 杉森・船江(計3名)

【交 通】8/15 大和八木 9:41⇒(近鉄特急)⇒11:38 名古屋 12:00⇒(JR 特急しなの)⇒14:36 穂高
JR 穂高駅 14:45⇒(定期バス)⇒15:40 中房温泉

1日目：8月16日(木) 雨 中房温泉から燕山荘へ

【コースタイム】中房温泉(5:35)～第一ベンチ(6:14)～第二ベンチ(6:48)～第三ベンチ(7:30)～合戦小屋(8:44/9:00)～燕山荘(10:00)

雨具を纏い、朝食の弁当を持って中房温泉登山口より出発。カエデ、コナラ、カラマツなどの混成林の中、急登が続く。荷揚げ用のケーブルの下を潜ると第二ベンチ。この先から顕著な尾根道となり、コメツガ林の中を緩やかに登っていく。雨は降ったり、止んだりして視界はあまり開かない。第三ベンチ着。燕山荘まであと半分。遅い朝食を取る。第三ベンチから富士見ベンチ間は合戦尾根の中で最も急な区間となる。急な段差を梯子で越え、ザラザラした花崗岩を踏みしめ、ジグ



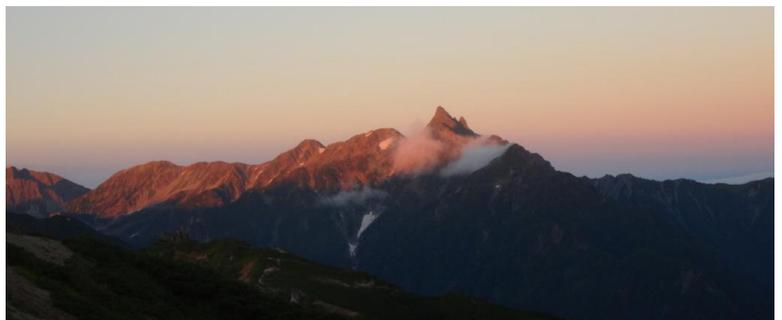
ザグに喘ぎながら登っていくと富士見ベンチ。傾斜が緩くなり、ダケカンバ、ナナカマドが姿を見せる。ようやく展望が開け合戦小屋に着く。名物のスイカを頂き休憩。合戦ノ頭までは急登だが、その後はなだらかな道となる。時折雨が止むと、尾根の左手に大天井岳方向の稜線が見え出す。燕山荘到着。

建て増しされて中は旅館と見間違ふほど広く、設備も整っている。午後からも天気回復が望めず、燕岳登頂は断念。喫茶ルームなどでのんびりくつろぐ。夕食時、燕山荘名物(?)オーナーの山の話とホルンの演奏を聴いて楽しい一時を過ごす。
(記：杉森英二)

2日目：8月17日(金) 晴れ 燕岳(2,763m)から大天井岳(2,922m)を経て常念小屋へ

【コースタイム】燕山荘(5:10)～燕岳(5:33)～燕山荘(6:03/25)～大下りノ頭(7:11)～喜作レリーフ(8:46)～大天荘(9:25/30)～大天井岳(9:51)～大天荘(10:00/11:00 昼食)～東天井岳鞍部(12:00)～ライチョウ出現地点(13:30)～常念小屋(14:00)

前日午後の嵐のような風雨が上がり、嘘のように晴れ渡りテンションが上がる。4:30 開始の朝食に10分前から並んで早々に済ませ、リュックを部屋に残して空身で燕岳を目指す。モルゲンロートに浮かび上がった槍ヶ岳が美しい。足元ではコマクサの群生が可憐な花を咲かせている。イルカ岩・メガネ岩の奇岩を経て燕岳山頂へ。全く展望がなかった去年の槍ヶ岳～南岳の往



復以来、待ち望んでいた北アルプス主峰の眺めに大興奮。ここからは小槍だけでなく孫槍までハッキリ見える。

燕山荘に戻る途中、久々の快晴で燕山荘への荷揚げのヘリが、朝早くから忙しく何度も往復していた。荷物を整え、改めて燕山荘を出発して大天井を目指す。大下りノ頭で方向が変わるまでは、進行方向に槍ヶ岳がそびえ立ち、槍ヶ岳に向かっての稜線歩きを楽しむ。遠くから



は、なだらかに見えた大天井岳も、近づくにつれ、斜度が増してきつい。喘ぎながら大天井に到着後、荷物を置いて大天井岳へ。今回の縦走最高峰 2,922m の山頂に立って改めて展望すると、ここから見る槍ヶ岳には小槍は見えるが孫槍は消えている。

大天井で早めの昼食を摂り、再び常念へと歩出す。右側に槍から南岳、大キレットを挟んで穂高連峰を常に眺めながらの稜線歩きで、足取りも

軽い。是非、ライチョウを見たいと探しながら歩いていると、近くの岩に小鳥が飛来して止まり、可愛い姿を見せてくれた。イワヒバリだ。次は、ぜひライチョウを見たいと思いつつ、常念小屋までの最後の小休憩から歩き出そうとしたその時、ライチョウの姿が見えた。母ライチョウが 3 羽の若鳥を気遣いながら、周囲を見張っていた。2 日目は大満足で、常念小屋に着いた。到着時にはガスで隠れていた常念岳が、夕方にはきれいに晴れ上がって姿を見せ、明日の好天を予感させてくれた。



ライチョウの姿が見えた。母ライチョウが 3 羽の若鳥を気遣いながら、周囲を見張っていた。2 日目は大満足で、常念小屋に着いた。到着時にはガスで隠れていた常念岳が、夕方にはきれいに晴れ上がって姿を見せ、明日の好天を予感させてくれた。



(記：亀高茂)

3日目：8月18日(土) 晴れ 常念(2,857m)から蝶(2,677m)・大滝山(2,616m)を経て大滝山荘へ

【コースタイム】常念小屋(5:23)～常念岳(6:47)～P2512(8:33)～P2592(9:23)～蝶ヶ岳ヒュッテ(11:25/12:08 昼食)～蝶ヶ岳(12:12)～P2542(13:00)～P2605(13:27)～大滝山北峰(13:41)～大滝山荘(13:45)〔泊〕

今日も快晴。目指す常念岳は、小屋前にドーンと構えており急登から始まった。小屋前にテン泊していたサッカーチームの小学生達が、ピストンで



山頂から下山しながら、「富士山見えたよ」と声をかけてくれる。登るにつれ目線と同じ高度になってくる北アルプスの全容。南東側には雲海の隙間から街並みと富士山が見えた。常念山頂は 360 度の大展望。対峙する槍・穂高連峰の稜線には時間を忘れて見とれてしまう。ここから眺める槍ヶ岳には、もはや小槍・孫槍の姿はない。

以前、穂高岳山荘から眺めた常念から蝶へ向かう稜線は、なだらかに見えた。しかし地図にはいくつものピークがあり、激下りに登り返しの連続だった。振り返ると歩いてきた尾根が見えるのは嬉しい。遥か先に蝶槍。目指すピークが見えて分かりやすい。昨年撤退した大キレットや、北穂の小屋まで鮮明に見えた。アップダウンの連続と蝶槍への急登はキツかったが、蝶ヶ岳ヒュッテまでいいペースだったので、予定通り大滝山へ行くことに。



小屋番 1 人で 2 ヶ月しか開けない大滝山荘へ到着すると、小屋番は蝶ヶ岳ヒュッテへ食材の歩荷に出ている。静かな小屋で宿泊客は 8 人だけ。樹林帯の中、満天の星と小屋番のラジオの音楽だけが聞こえる。ゆったりとした時間の流れと静けさ。私はこの山荘が大好きになった。

(記：船江照代)

4日目：8月19日(日) 晴れ 大滝山荘から大滝山南峰(2,615m)・徳本峠を経て上高地へ

【J-タイム】大滝山荘(4:15)～大滝山南峰(4:20)～大滝槍見台(6:32)～明神見晴らし(7:45)～徳本峠小屋(8:45)～徳本峠入口(10:35)～明神館(10:40)～上高地(11:30)

【交通】上高地バスターミナル 15:40⇒(さわやか信州号)⇒21:15 京都八条口

最終日。今日のコースタイムが一番長いので、朝 4 時過ぎに出発。ヘッドランプを装着して進む。空がだんだんと明るくなりモルゲンロートを見たかったが、樹林帯の中ばかり歩いたため望むことは出来なかった。槍見台は「展望檣」だった。ほぼ垂直の檣梯子を登ると、槍穂高が一望出来た。朝食を済ませて先を急ぐ。バスの時間までに風呂に入りサッパリして帰路に着く為だ。大滝山荘から徳本峠小屋



までも、地味だがピークがいくつもあり 4 日目の疲れが足に堪える。徳本峠小屋前には、霞沢岳へピストンする人達のテントが 10 張りほど張られていた。

明神までの下山は沢沿いを進むが、トレースの明瞭な歩きやすい道だった。人に会うことがほとんど無いマイナーなルートなので、もっと鬱蒼とした道かと思っていたので意外だった。徳本峠入り口まで来た途端に人だらけ。予定のコースタイムより早く上高地へ下山出来たので、上高地アルペンホテルでゆっくりと日帰り

入浴と昼食をとり、4 日間の道程を語り、無事下山の祝杯をあげた。

(記：船江照代)





大天井～常念間の登山道で出会ったライチョウ（前ページ）とイワヒバリ

室内例会だより

【日 時】2018年8月29日（水）19:30～20:40 事務所

【出席者】田中悦、島崎、田中初、林、勝尾、玉越、橋本、野路、中、杉森、上田、永井、岩田、都築(記録)

1. 山行計画

- 9月 2日(日) 例会山行2 県連主催 第11回広域搜索訓練 台高山脈《木梶山》1,230m……………L 林
- 9月 9日(日) 例会山行1 龍門山地《龍門岳》904m……………L 勝尾
- 9月 22日(土)～23日(日) 例会山行2 (テント泊山行) 当初案《西穂高岳》代替案《蒜山》
……………L 杉森(メンバーが集まらず中止)

★9月の秋山自主山行

- 9月 27日(木)～10月 4日(木) 北海道の山《羅臼岳・知床五胡・十勝岳》……………L 島崎

2. 山行報告

- 6月 24日 例会山行2 鈴鹿山脈《御在所岳》L 杉森……………9名
- 7月 1日 例会山行1 北摂の山《妙見山》L 永井……………9名
- 7月 1日～4日 自主山行 北アルプス《蝶ヶ岳・常念岳》L 中……………3名
- 7月 16日～22日 自主山行尾瀬《会津駒ヶ岳・燧ヶ岳・尾瀬ヶ原・至仏山》L 野路……………3名
- 8月 5日 自主山行 大峰山脈《大普賢岳～七曜岳》L 亀高……………3名
- 8月 5日～8日 自主山行北アルプス西鎌尾根《槍ヶ岳～南岳》L 島崎……………4名
- 8月 19日 例会山行1 武田尾・宝塚《武庫川峡谷・廃線跡・大峰山》L 中……………7名

3. 連絡その他

★本会より

- ・暑気払い 9月16日（日）17:00より や台ずし 会費 3,500円。
- ・労山カレンダー申し込み（林、勝尾、橋本、杉森、都築、事務所用）
- ・テント泊山行（9月22日(土)～23日(日)）については、室内例会において再募集したが、当初案《西穂高岳》、代替案《蒜山》のいずれも参加者がそれぞれ2名しかなかったため、今回は中止となった。今後、より参加しやすいように検討することとなった。

以上

西大和つうしん

第 436 号 (2018 年 10 月号)

2018 年 9 月 26 日発行

発行責任者 島崎 隆

編集責任者 亀高 茂

奈良県勤労者山岳連盟 西大和山の会

〒636-0003 奈良県北葛城郡王寺町久度 1-9-32

窪田友男方

TEL・FAX 0745-72-2876

[http : //www.nishiyamatoyama.info/](http://www.nishiyamatoyama.info/)